



「多賀城発で多賀城着。」

「tag(たっぐ)」は多賀城をもっとよいまちにしていきたい、社会や地域のために何か活動したいという方を応援する月刊フリーペーパーです。

地域で体感 文化の秋

各自治会や町内会では10月から11月にかけて文化祭を開催します。地域のサークルや個人がつくった作品が展示され、日頃の成果を発表する場となっています。展示されるものは、盆栽や書、折り紙、スタンドグラスなどさまざま。作品だけでなく住民が持っている趣味のコレクションが展示される地区もあります。文化祭は住民が文化芸術にふれることで豊かな感性を養うとともに、地域にどんな活動があるのか、どんな人が住んでいるのかを知る機会にもなります。みなさんもぜひ文化祭で芸術と地域を感じてみてください。



高橋地区、山王小学区に関連する資料の
コピー冊子と展示者の執筆した冊紙

高橋地区
地区の歴史が記された資料、地域の文化祭だからこそ見られる貴重なものです。



志引地区
テーブルを囲んで住民同士が談笑する姿も見られます。



浮島地区
これ〇〇さんが作ったんだ！意外な特技にビックリ。

身近で芸術を感じられるね



Hint from *Tagasapo Press*

ヒント from たがさぼPress

たがさぼのブログから、地域づくりに役立つ記事をご紹介します！

2018年10月15日(月)掲載 /

地域の宝物を発掘！
町内会文化祭レポート

2016年10月25日(火)掲載 /

【町内会文化祭】
見せ方・もてなし...さまざま

2015年10月26日(月)掲載 /

地域の自慢が大集合！
高橋地区合同文化祭に
行ってきました

「たがさぼPress」とは？

たがさぼスタッフによるブログ。興味がわいたらたがさぼPressへ！
<http://blog.canpan.info/tagasapo/>



「tag」のアンケートへ ご協力をお願いします！



今後の誌面づくりの参考にしたいと思いますので、ぜひご協力をお願いします！

また、以下のような情報もお待ちしております！

- 自分たちの団体を取材してほしい
- ユニークな活動や、地域のためにがんばっている団体・人を知っている
- こんな話題を取り上げてほしい

Notice from Tagasapo

たがさぼからのお知らせ

たがさぼが企画する「一歩ふみだすきっかけ」をご紹介します

学生対象 NPOきっかけ塾

「やってみようボランティア」参加者募集！

地域でボランティアに取り組む学生から地域や活動に対する想いを聞き、参加者のみなさんが活動のヒントを見つける講座です。何かはじめてみたい、先輩の話が聞きたいという学生のみなさん、ぜひご参加ください。

- 日時 2018年11月11日(日)午後1時～午後3時
- 会場 多賀城市市民活動サポートセンター
- 対象 高校生、大学生、専門学校生
- 費用 無料
- 定員 15名
- 申込み 多賀城市市民活動サポートセンター窓口または電話にて
- 問合せ 022-368-7745(多賀城市市民活動サポートセンター)



文化祭で地域資源探し

表面では文化祭の魅力についてお伝えしました。文化祭は地域の活動と住民をつなげる役割も果たしています。ここでは地域のサークルとその効果についてお伝えします。

文化祭は
お宝が
いっぱい
だよ



1 地域のつながりが足りていない？

以下の表は、市内の自治会長を対象にたがさぽが2017年度に実施した「多賀城市自治会 課題・取り組み事例調査(46の自治会の内、42の自治会が回答)」の結果を集計したものです。各項目に対して記述があった地区の数を示しています。(複数記述可 上位3つを抜粋)

●暮らしの中で住民が課題に感じていること

ゴミ集積所・ゴミ出し	8地区
住民の交流・コミュニケーション	7地区
集会所等の活動場所の整備	5地区

●支援した方が良い人や気がかりな人

一人・二人暮らし・こもりがちな高齢者	15地区
その他支援が必要な人への配慮	6地区
単身者・地域との接点を持っていない方	4地区

住民の交流・コミュニケーションについて課題に感じたり、一人暮らし・二人暮らし・家にこもりがちな高齢者を気がかりに思っている自治会長が多くいました。具体的な記述内容では、隣近所の交流が減少しているのではないかと、高齢者が外に出る機会が必要、孤独死の心配といった内容が挙がっています。

2 サークルが地域をつなげる

地域には手芸、合唱、パソコン学習、絵手紙、テニスなどたくさんのサークルがあります。多くは住民同士が自主的に集まり、楽しみながら学びあったり、作品づくりをしています。しかし、それだけにとどまらず地域にさまざまな良いことがあります。

趣味を通して地域の人と仲良くなることで住民交流につながったり、こもりがちな方がサークル活動に参加するようになれば引きこもりの防止、人とコミュニケーションをとることで介護予防にもつながります。

自治会運営や地域づくりに関わるみなさんは、ぜひ地域のサークルとも連携してみたいかがでしょうか。また、住民の方は地域行事、回覧板などを活用して地域にどんな活動があるか調べてみましょう。

3 地域のサークルとつながろう！ 文化祭でも活躍している団体をご紹介します



パンフラワーサークル
大代教室(大代地区)
サークルメンバーの作品。
まるで本物みたいです。

小麦粉の粘土を使ってお花などをつくります。パンフラワーを学んだ大代の人たちが、近所で活動を続けたいということで友達を誘って立ち上げ、大代地区公民館を拠点に活動しています。活動をはじめてから、外を歩いていると周りの草花に目を向けるようになったり、家でも制作できるのでポーっと過ごすことがなくなったとのことでした。



鉄道サークルEPK
(浮島地区)
自慢のコレクション。本格的な鉄道模型が見られます。

文化祭や子ども会の行事などで鉄道模型を走らせます。もともと広い場所で鉄道模型を走らせたいということで集会所を使ったところ、自治会役員の方から文化祭に出展してみないかと誘われたそうです。文化祭の他、地域で走行会を実施。地域の行事にこうした子どもが喜ぶメニューがあることで親子の参加も見込めます。

11月5日(月)～9日(金)多賀城市役所1階ロビーにて
「地域づくりと介護予防展」が開催されます。
地域のサークル紹介もありますのでぜひご覧ください。

広報多賀城11月号では、本記事と連動して「多賀城の自治会・町内会を考える」という特集を掲載します。あわせてご覧ください。



「tag」には、多賀城(tagajo)の頭3文字、みんながタグを組んで地域をつくる、多賀城に新しいタグ(価値)をつける、という意味が込められています。



@tagasapo
たがさぽのツイッターへの
フォローをお願いします！



<http://www.tagasapo.org/>
2018年4月にリニューアル！
「たがさぽ」のホームページはこちら